

令和7年7月18日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）

文化審議会（会長 しまたに ひろゆき 島谷 弘幸）は、令和7年7月18日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに130件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は14,630件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 件 数	130	14,630
関係都道府県数	27	47
関係市町村(区)数	48	1,036

○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和			計
				前期 (S元～ S20)	中期 (S21～ S40)	後期 (S41～ S64)	
新規登録	33	29	14	23	27	4	130
累 計	2,631	4,566	2,935	3,726	693	79	14,630

○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	5	7	17	1	0	1	1	5	46	46	0	1	130
累 計	141	1,507	1,805	528	253	459	337	518	6,554	2,211	225	92	14,630

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	104	1	25	130
累 計	11,644	679	2,307	14,630

今回の答申における主なもの

①越屋根が目を惹く現役の絨毯製造工場

017~020 オリエンタルカーペット株式会社マーセライズ棟ほか3棟

山形県山辺町 昭和25年／昭和中期増築

市街地中心部に位置する絨毯製造工場の艶出し加工（マーセライズ加工）や洗濯工程を担う棟。半切妻造り鉄板葺き屋根の棟頂部に越屋根を設け、外壁に連続窓を配した開放的なつくり。敷地内の他施設と統一的な外観で、地域景観を形成する現役の工場。



②黒部川の深い渓谷にかかる鉄橋

034 旧山彦橋 富山県黒部市 大正13年／平成13年改修

宇奈月温泉に位置し、黒部川に架かる旧鉄道橋。深い渓谷に架かるスパン69メートルの鋼製スンドレルブレストアーチ橋で、同形式の橋梁として我が国最古になる。黒部川の電源開発を支えた大規模な橋梁で現在は人道橋として活用。



③善光寺の北方に建つ独創的な形式の納骨堂

047 善光寺雲上殿本殿 長野県長野市 昭和24年／昭和63年頃・平成24年改修

善光寺の中軸線の北方に位置し、大峰山の南麓に建つ納骨堂。設計は沖津清。中央に鉄骨鉄筋コンクリート造の多宝塔を配し、東西に翼廊を延ばした独創的な形式とする。コンクリート造形で寺院建築の細部意匠まで表現した上質なつくりの納骨堂。



④古典様式を纏まとった壮麗な姿の旧配水塔

059 名古屋市演劇練習館えんげきれんしゅうかん（旧稲葉地配水塔いなばじ）

愛知県名古屋市 昭和12年／昭和40年・平成7年改修

J R名古屋駅西方の稲葉地公園内に位置する旧配水塔。設計は名古屋市水道局。基壇上に建つ円筒形の構造体の中央と外周に円柱を立て、上部の巨大な貯水槽を支持。古代の円形神殿を想起させる壮麗な姿が、地域のランドマーク的存在。現在は市の演劇練習用施設として活用。



⑤左官職人の情熱を伝える洋館付き住宅

081 大矢家住宅主屋おおやけじゅうたくおもや 大阪府交野市かたのし 昭和14年頃／平成15年改修

J R星田駅南東の高台に位置する実業家の旧別荘。洋館南面に設ける玄関ポーチの柱はモルタル塗りの擬木仕上とし、上部のペディメントに漆喰レリーフを飾る。和館は玄関や座敷など数寄屋風意匠とし、内外ともに凝ったつくりの上質な住宅。



⑥村野藤吾による水平性を強調したクラブハウス

086 宝塚ゴルフ倶楽部クラブハウス

兵庫県宝塚市 昭和34年／昭和46年・平成8年増築、同24年改修

逆瀬川沿いに位置するゴルフ場のクラブハウス。設計は村野藤吾を中心とする建設委員会。斜面地に建つ東西に長い平面で、地上3階地下1階建てとする。外周に大きく軒を張出し、水平性を強調しつつ、塔屋と組み合わせた外観が周囲の環境と調和を生む。



⑦飛鳥地域に佇む洗練された和風意匠の資料館

089 ^{な ぶんかざいけんきゅうしよあすかしりょうかん} 奈良文化財研究所飛鳥資料館本館 奈良県明日香村 昭和49年

明日香村北部にある文化財展示施設。設計は谷口吉郎。長大な切妻造りの東西棟は、白色の外壁に格子窓を整然と並べ、周囲に高欄付きの縁を廻らす。洗練された和風の外観が飛鳥地域の歴史的な景観と巧みに調和する谷口晩期の作品。



提供：奈良文化財研究所

⑧角地に建つ洋風の外観が地域のランドマーク的存在

102 ^{くれ} 呉YWCA会館 広島県呉市 昭和前期／昭和53年改修

^{くれこう} 呉港東方の高台の角地に位置するYWCAの会館。敷地形状に合わせたV字形平面で、西角隅切部に大きく窓を開けて吹き抜けのホールとし、踊場付きの階段で二階へ上る。角地に建ち、外壁を下見板張りとした洋風の外観が、地域のランドマーク的存在。



⑨高い鐘塔が印象的な外観のハンセン病療養施設

129 ^{きくちけいふうえん} 菊池恵楓園旧事務本館 熊本県合志市 昭和26年／令和4年改修

^{くろいしぼる} 黒石原の高原地帯に位置するハンセン病療養施設の旧事務本館。設計施工は竹中工務店。2階建て鉄筋コンクリート造で正面中央に車寄を付し、希望の塔と呼ばれる鐘塔を屹立させる。水平な軒と鐘塔の交差が外観の意匠を印象づける。現在は歴史資料館として活用。



<担当> 文化庁文化財第二課 電話：075-451-4111（代表）
課長 田中 禎彦
課長補佐 上田 和輝
登録部門 清永 洋平、井東 大典、小野寺 洋介（内線 9755）
審議会係 今村 結記、市橋 弥生（内線 9756）